

アクリル樹脂系非水分散形塗料（弱溶剤系）

ニューモルコンシリーズ

ニューモルコンNEO

ニューモルコンBIO

ニューモルコンセミグロス

ニューモルコングロス



ニューモルコンシリーズ

ニューモルコンNEO (つや消し仕上げ) カチオン系・セラミック配合
JIS K 5670 アクリル樹脂系非水分散形塗料

ニューモルコンBIO (強力防かび・防藻) カチオン系・セラミック配合
JIS K 5670 アクリル樹脂系非水分散形塗料 (つや消し仕上げ)

ニューモルコンセミグロス (3分つや仕上げ)

ニューモルコングロス (つや有り仕上げ)

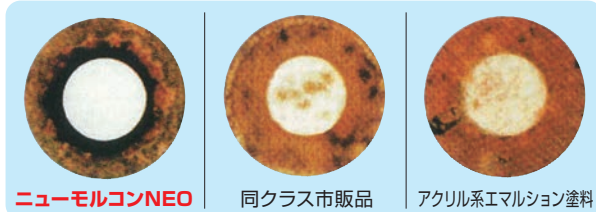
● **適用部位** ● 建築物 (内外部) ● **適用素地** ● セメント系素材 … コンクリート・モルタルなど ● 鉄部 ● 木部

ニューモルコンは塗替に最適の塗料です。

性能

● 防かび性・防藻性

樹脂の特質と優れた防かび・防藻剤の配合で微生物の発生を抑制します。

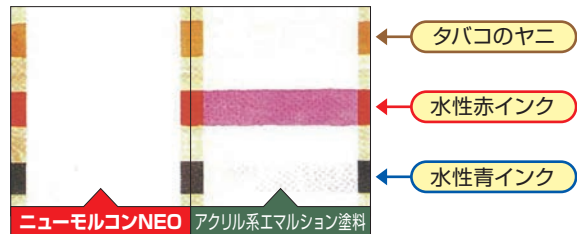


ニューモルコンNEO 同クラス市販品 アクリル系エマルジョン塗料

試験はJIS Z 2911 (かび抵抗性試験方法)による。
※ニューモルコンBIOは、更に強力な防かび・防藻性を有しています。

● ヤニ・シミ止め性

ち密で強固な塗膜は、タバコのヤニ止め、シミの抑え効果があります。にじみを止める特別なシーラーが不要です。



ニューモルコンNEO アクリル系エマルジョン塗料

- **耐汚染・汚染除去性** よごれにくく、また汚れたときもふき取り、水洗いで容易に除去できます。
- **耐結露性** エマルジョン塗料の場合、塗装直後に結露が生じますと色むら、つやむらなどになりますがニューモルコンシリーズ品は結露跡が残りません。
- **付着性** ニューモルコンNEO及び、ニューモルコンBIOに使用している微粒子の樹脂は、素地への浸透力が高く、付着性に優れています。
- **耐久性** ニューモルコンシリーズ品は、耐水性、耐アルカリ性、耐湿性に優れ、塩化ビニル樹脂エナメルに匹敵する耐久性を有しています。
- **速乾性** 乾きが早いので1日に2回塗りが可能です。
- **防火材料** ニューモルコンNEOは国土交通大臣認定防火材料です。

認定番号	区分
NM-8585	塗料塗装 / 不燃材料
GM-9816	塗料塗装 / 準不燃材料
RM-9364	塗料塗装 / 難燃材料

● 性能データ (JIS K 5670に準じる)

試験項目	判定	品質
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて、一樣になるものとする。
塗装作業性	合格	はけ塗り及びローラーブラシ塗りに支障があってはならない。
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
乾燥時間(半硬化乾燥)	合格	5時間以内とする。
隠ぺい率[白及び淡彩]%	96	90以上
耐水性	合格	水に浸しても異常がないものとする。
耐アルカリ性	合格	アルカリに浸しても異常がないものとする。
促進耐候性	合格	異常がない。

塗装面

- **塗料用シンナーで可溶** ● **低臭** 塗料用シンナーで希釈できます。アクリル及び塩化ビニル樹脂エナメルなどと比べ臭いがゆるやかです。
- **F☆☆☆☆** ホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆☆ですので、内装仕上げに制限なく、使用可能です。
- **既存塗膜への適応性** 強い溶剤を用いていませんので既存塗膜を引きおこすことが少なく、塗替適応幅が広い塗料です。
- **シーラー不要** 微粒子の樹脂は優れた浸透力があります。シーラーなしで直接塗装ができ、塗り重ね性も良好です。
- **低温造膜性** エマルジョン系塗料は低温(5℃以下)では凍結の心配がありますが、ニューモルコンシリーズ品は0℃でも凍結しないため、より幅広い温度条件下で使用できます。
- **各種の下地に適応** コンクリート、モルタル下地をはじめ木部、鉄部にも塗装可能です。また内外部共用で使用でき塗装の効率化が図れます。
- **良好な作業性** はけ塗り、ローラー塗り、スプレー塗いすれもエマルジョンペイント並みの塗装作業性です。
- **非危険物** ニューモルコンNEOは、非危険物(指定可燃物)タイプですので、保管、在庫面で有利です。

標準塗装仕様

素地 コンクリート・モルタル・スレート・せっこうボード・かき落し

素地調整

●内部塗替の場合

既存塗膜 … EP塗り、AEP塗り、VP塗り、GP塗り、多彩模様塗料塗り、SOP塗り

- ・浮き、はがれなどを劣化している既存塗膜、じんあい、汚れは皮スキ、ブラシ、サンダーなどで除去清掃する。
- ・かびの発生箇所は、ホワイトナー（塩素系漂白剤）を塗布し、汚れやかびを漂白処理する。
その後濡れウエスでホワイトナーの残剤を拭き取り、16時間以上養生後、さらにカビデット（除菌剤）を塗布する。

●外部塗替の場合

既存塗膜 … リシン、吹付タイル、スタッコ、エナメル塗り、AEP塗り

- ・ひび割れ、浮き、露出鉄筋などは、ラフトンカチオンSCフィラー、さびストップなどを用いて、入念に補修する。
- ・高圧洗浄機を用い、水洗い清掃する。
- ・既存仕上模様（リシン、タイルなど）を除去した場合は、そのパターンを修復する。

●新設の場合

- ・素地は十分に乾燥させる。（含水率10%以下、pH10以下）
- ・ごみ、汚れ、エフロ粉、未硬化セメントなどは除去し、
下地の不陸、段差、巣穴などはセメント系下地調整塗材（ラフトンカチオンSCフィラーなど）で平滑に補修する。

●鉄部の場合

- ・油分、汚れなどは、シンナー拭きやウエス拭きにて取り除く。
- ・ワイヤーブラシ、サンダーなどを用いて、はがれ、ふくれ塗膜および錆を除去し、清掃する。
- ・さび止め塗りを行う。

ニューモルコンNEO仕上げ

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	前項素地調整に準ず					
下塗り	ニューモルコンNEO・BIO 塗料用シンナー	(はけ・ローラー) 0～10 (スプレー) 10～20	0.09～0.11	1	2時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り
上塗り	ニューモルコンNEO・BIO 塗料用シンナー	(はけ・ローラー) 0～10 (スプレー) 10～20	0.09～0.11	1	(最終養生) 24時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り

ニューモルコンセミグロス仕上げ

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	前項素地調整に準ず					
下塗り	ニューモルコンNEO 塗料用シンナー	(はけ・ローラー) 0～10 (スプレー) 10～20	0.09～0.11	1	2時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り
上塗り	ニューモルコンセミグロス 塗料用シンナー	(はけ・ローラー) 5～15 (スプレー) 20～30	0.09～0.11	2	(工程内) 4時間以上 (最終養生) 24時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り

※ニューモルコンセミグロスの調色には必ずニューモルコングロス各色をご使用ください。（添加量は10%以内としてください。）

ニューモルコングロス仕上げ

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	前項素地調整に準ず					
下塗り	ニューモルコンNEO 塗料用シンナー	(はけ・ローラー) 0～10 (スプレー) 10～20	0.09～0.11	1	2時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り
上塗り	ニューモルコングロス 塗料用シンナー	(はけ・ローラー) 5～15 (スプレー) 20～30	0.09～0.11	2	(工程内) 4時間以上 (最終養生) 24時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り

註) グロス及びセミグロス仕上げの場合、素地の吸い込み差により生じるムラを防止するため下塗りには、ニューモルコンNEO(つやなし)の塗装をお勧めします。

(尚、素地の吸い込みが少なく均一な場合は省略できます。)

・仕様各数値は、すべて標準のものです。素地の状態、塗装方法、気象条件などで多少異なります。

素地 鉄部

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	・油分、汚れなどはシンナー拭き、ウエスふきで取り除く。 ・ワイヤーブラシ、サンダーなどを用いて、はがれ・ふくれ塗膜及びさびを除去し、清掃する。					
さび止め塗り (下塗り)	エポマイルド	100	0.12～0.16	1～2	3時間以上	はけ塗り ローラー塗り スプレー塗り
上塗り	ニューモルコンNEOまたはニューモルコングロス仕上げに準ず(2回塗り)					

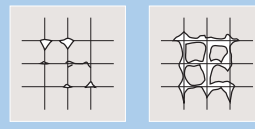
・下塗りには、エポブラ、さびストップ、ワイドさびストップ、1液ワイドさびストップも使用できます。

塗装上の注意事項

- 湿度85%以上、降雨、降雪、結露が予想される場合、また素地が凍結している場合は塗装を避けてください。
- 調色にはニューモルコンNEO各色、ニューモルコンBIO各色及びニューモルコングロス各色をご使用ください。合成樹脂調合ペイント各色での調色は、色むら、変色などの原因になりますので使用しないでください。
- 塗替時は、事前に既存塗膜を塗料用シンナーで拭き取り、溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。
- 塗料用シンナーで溶解やリフティングを生じるような既存塗膜に塗装すると、割れやふくれなどを発生することがあります。
- 使用前に十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。
- 薄めすぎは、仕上りムラ、ダレ、とまり不良の原因になります。
- 塗付量は標準的な数値です。下地の形状や、塗装方法、環境などによって増減することがあります。
- ニューモルコンNEOはJIS K 5670に合格した製品ですが、外壁にはより耐候性を向上させたピースコートシリーズをご推奨いたします。
- 木部の塗装は、十分に乾燥していることを確認後、下塗りにエスコート下塗用または1液ワイドウレタン木部下塗を塗装してください。
- けい酸カルシウム板、風化の著しいセメントリシン面などは、ラフトンエポキシシーラー、ワイドシーラー EPOなどを塗装し、下地を補強してください。
- しっくい、繊維壁などのぜい弱下地の場合、はがれ、浮きを生じる恐れがありますので、塗装は避けてください。
- パテ補修などで下地に吸い込みの異なる箇所がある場合、仕上りムラとなることがありますので、あらかじめAEPクリーンシーラーホワイトなどを塗装し、吸い込みを均一にしてください。
- 外壁などのパテ補修は、はく離の原因になります。セメント系下地調整塗材(ラフトンカチオンSCフィラーなど)で処理してください。
- シーリング材へ直接塗装すると硬化不良を起こします。また塗膜に割れ、剥がれ、よこれを生じることがあるため、塗装は行わないでください。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリング材の場合は2回塗りしてください。シリコン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。)
- 温泉、公衆浴場、温泉プールなど、常時加温状態になる場所では、シミ、はくりの原因になりますので、使用を避けてください。
- ニューモルコンセミグロス、またはニューモルコングロスの塗装面に、ニューモルコンNEOまたは、ニューモルコンBIOを塗装しますと、割れを生じますので、避けてください。
- ドアパッキン、ゴム、プラスチックなど可塑性を含むものに本品塗装面が接触すると、粘着の発生やはく離を起こす場合がありますので、接触が予想される箇所には塗装を避けてください。
- ベンチ、ジャングルジムなどが乗るもの、またテーブル、カウンター、棚などものを置くものへの塗装は避けてください。
- こけなどの藻類は完全に除去したうえで、BIOシリーズを塗装してください。
- 塗装器具の洗浄は、塗料用シンナーよりもラッカーシンナーの方が容易です。
- エアレス塗装の場合は、飛散に十分注意し、養生などを行ってください。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を生じることがありますので、使用前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

● 既存塗膜の付着性、簡易判定方法

既存塗膜をカッターでゴバン目(2mm間隔)にカットし粘着テープを圧着、瞬間にはがす。



取扱い上の注意事項

- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護メガネ・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 臭いは、食料品・飲食物・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるかまたは、養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出すときには、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
特に下記場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光が当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器または、粉末消火器を用い初期消火をしてください。
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、詳細な内容が必要なおときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。

● 容量

■ ニューモルコンNEO・BIO	白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺	16kg・4kg
■ ニューモルコンセミグロス	白および淡彩色	16kg
■ ニューモルコングロス	白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺	16kg・3kg

スズカファイン株式会社

営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店



URL <https://www.suzukafine.co.jp/>

●このカタログに記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

22/07